



製品概要資料

UTECO SAPPHIRE EVO W プレス

UTECO SAPPHIRE EVO W プレスは、パッケージング市場向けに初めてコダックの ULTRASTREAM コンティニューアスインクジェットテクノロジーを採用したデジタルウェブプレスです。本印刷機は、コダック社と Uteco グループが共同開発した 2 機種目となる製品で、フレキシブルパッケージへの高品質な印刷を実現します。

主な特長

- プラスチックフィルム素材 (PP、BOPP、PE、PET、PETG、PVdC PET、OPA、PVC、フォイル) や紙などのパッケージ印刷に印刷可能
- 印刷速度は最大150 m/分、印刷幅は1.25 m (49.2インチ)、600 x 1,800 dpiの解像度のCMYKインクジェットで印刷
- QR コード等に代表されるコーディング、地域ごとのプロモーション、くじ、大量のバージョン管理など、パッケージに合わせてデータを可変印刷するためのオプションを多数提供
- 水性で環境に優しく、間接的に食品に触れても安全と認定されている新しい KODAK PROSPER プレス QD パッケージングインクを採用
- プライミング、フレキソホワイト、ポストコーティング等をインラインで利用可能
- 独自の熱風&IR 乾燥システムを搭載

お客様のメリット

- 主な競合製品の8倍の生産性を実現するため、印刷時間、印刷準備時間、コストを大幅に抑えられ、顧客ニーズに迅速に対応可能です。
- ランニングコストは主な競合他社の半分で、ジョブあたりの収益が増加します。フレキソ印刷やグラビア印刷行われている多くのジョブをこの印刷機に移行可能です。
- フレキソ印刷とのコスト的な境界線は20,000 m²となります。ジョブのセット替えが高速になるため、納期への対応能力が向上し、その結果、ジョブごとの収益および利益の増加が期待できます。
- かつてないデジタルフレキシブルパッケージングプレスのラミネーション接着強度を実現したことにより用途の幅が広がり、顧客満足度の向上に繋がります。

コダック役員のコメント

「Sapphire EVO W は、フレキソ印刷の生産性とグラビア印刷の高品質を同時に兼ね備えた、初のデジタルパッケージング印刷機です。コダックの高解像度 ULTRASTREAM インクジェットテクノロジーと QD パッケージングインクを使用することで、デジタル印刷をフレキシブルパッケージ印刷の主流製品へと押し上げるチャンスをもたらします。」

イーストマン・コダック社デジタルプリント部門シニアバイスプレジデント、ランディバンダグリフ

製品出荷予定時期

SAPPHIRE EVO W プレスは既に全世界で受注を受け付けています。

Kodak、Ultrastream、Prosper はイーストマン・コダック社の商標です。Uteco、および Sapphire は Uteco Group (Uteco Converting S.p.A.)の商標です。